

令和2年度事業報告について

公益社団法人佐賀県獣医師会定款第3条に規定した、獣医学術及び技術の振興・普及、獣医師道の高揚等を図ることにより、動物に関する保健衛生及び愛護精神の向上、畜産の振興や公衆衛生の向上、県民の社会福祉の増進並びに自然環境の保全などに寄与することを目的として、本会の運営と事業の推進に努めた。

I 組織運営

1. 会員

区 分	R 2. 3. 3 1	年度中の増	年度中の減	R 3. 3. 3 1 現在
会 員 数	2 4 1 名	8 名	9 名	2 4 0 名

2. 総会及び理事会

(1) 総 会

令和2年度定時総会を令和2年6月28日（日）佐賀市「グランデはがくれ」において開催（会員出席25名、書面議決権行使書164名）。事業報告・決算、役員改選、及び事業計画・予算案など全議案を原案のとおり可決した。

○付議し、承認及び議決された議案

- ・第1号議案 令和元年度事業報告について
- ・第2号議案 令和元年度収支決算について
- ・第3号議案 令和2年度会費（案）について
- ・第4号議案 令和2年度役員報酬（案）について
- ・第5号議案 預金・借入先並びに借入金限度額（案）について
- ・第6号議案 役員選任（案）について

報告事項

- ・令和2年度事業計画について
- ・令和2年度収支予算について

(2) 理事会

ア 第1回理事会

開催日 令和2年5月21日（木）

場 所 多久市 佐賀県獣医師会事務所

- 議題等
- ・令和2年度定時総会について
 - ・令和2年度定時総会の提出議案について
 - ・総会における功労者表彰について
 - ・新入会員の承認について
 - ・業務執行理事の事業報告
 - ・理事の自己取引実績について

イ 臨時理事会

- 開催日 令和2年6月30日（火）
場 所 多久市 佐賀県獣医師会事務所
議題等 ・代表理事等の選任について
・新入会員の承認について
・功労会員の承認について

ウ 第2回理事会

- 開催日 令和2年8月27日（木）
場 所 多久市 佐賀県獣医師会事務所
議題等 ・九州地区獣医師会連合会の要望書作成における提出議案について
・日本獣医師会褒賞及び九獣連会長表彰について
・新入会員の承認について
・業務執行理事の事業報告
・九州獣医師大会・学会について
・動物愛護関係行事について

エ 第3回理事会

- 開催日 令和3年1月20日（水）
場 所 多久市 佐賀県獣医師会事務所
議題等 ・業務執行理事の職務執行状況について

※新型コロナウイルス感染症の感染拡大により書面開催。

オ 第4回理事会

- 開催日 令和3年3月17日（水）
場 所 多久市 佐賀県獣医師会事務所
議題等 ・災害時動物救護対策実施要領（案）の制定について
・令和3年度事業計画（案）について
・令和3年度収支予算（案）について
・流動資産の流用について
・永年功労者表彰について
・令和3年度定時総会の日程について
・業務執行理事の職務執行状況について
・九州地区獣医師大会・獣医学九州地区学会について
・今後の行事等について

（事業の報告）

I. 公益1 人と動物が共生する社会環境の健全な発展を目的とする事業

1. 公衆衛生及び社会福祉増進事業

（1）狂犬病予防事業

本病の感染防止のため、厚生労働省局長通達に基づき県・市町と獣医師会が連携して狂犬病予防注射による予防対策を推進し、公衆衛生等の向上に努めた。

1) 集合注射

狂犬病予防法等に基づき、県内の市・町において毎年4月から6月までの間に集合注射が計画され、注射業務について本会が事業として担い、会員がその業務に対応した。なお、本年度は新型コロナウイルス感染症の関係により県内一町において集合注射が中止となった。

2) 個別注射

集合注射を受けることができなかった犬及び新規飼育等による未接種犬などに対し、会員動物病院において狂犬病予防注射を実施した。

(集合注射の実績)

地区名	期 間	実施箇所	派遣獣医師
佐賀地区	4月2日～4月18日(延べ16日間)	36箇所	13名
神埼地区	4月7日～4月19日(延べ10日間)	18箇所	2名
小城多久地区	4月2日～4月18日(延べ11日間)	17箇所	5名
鳥栖地区	4月9日～4月20日(延べ7日間)	11箇所	3名
唐津地区	4月3日～4月23日(延べ19日間)	52箇所	13名
西松浦地区	4月1日～6月5日(延べ20日間)	57箇所	8名
杵島地区	4月6日～4月23日(延べ16日間)	29箇所	5名
藤津地区	4月4日～4月28日(延べ15日間)	23箇所	4名

(予防注射の実績)

支 部 名	集 合	個 別	計	対前年比
佐賀・神埼支部(佐賀)	1,994	4,881	6,875	▲498
佐賀・神埼支部(神埼)	708	172	880	▲60
小城・多久支部	1,233	887	2,120	▲10
鳥栖支部	916	493	1,409	▲662
唐津支部	1,836	2,159	3,995	▲82
西松浦支部	2,021	1,837	3,858	154
杵藤支部(杵島)	1,787	826	2,613	▲11
杵藤支部(藤津)	1,310	1,062	2,372	▲2
合 計	11,805	12,317	24,122	▲1,171

(2) 狂犬病予防啓発事業

4月から6月までの狂犬病予防月間において狂犬病予防注射の実施について新聞等のマスコミを利用し広告を掲載し周知するとともに、県や市・町と連携して本会が作成した啓発ポスターやチラシを行政機関の窓口等で配布した。また、人獣共通感染症につ

いて日本獣医師会等から情報を収集し、会員への提供やホームページに掲載するなどして普及啓発活動を実施した。

さらに、会員動物病院において動物飼育者に対し狂犬病等の人獣共通感染症の予防や正しい知識について指導するなど、積極的に普及啓発活動を実施した。

2. 動物愛護普及啓発事業

動物愛護及び管理に関する法律に基づき、県民の動物愛護思想の普及啓発・定着化を目的として以下の事業を実施した。

(1) 動物保護管理推進事業

1) 動物愛護フェスティバル

動物の習性や正しい飼育方法の周知及び動物愛護・保護精神の育成等の普及啓発を目的として、佐賀県等と共催による「動物愛護フェスティバルさが」を計画したが、新型コロナウイルス感染症のまん延により表彰状授与式および各種イベント等の開催を中止とした。

本会が企画していた優良飼育者表彰については、会員動物病院等に推薦募集を行い、推薦された優良飼育者（1組1名）に賞状と副賞を配付した。

2) 休日当番獣医師制度の運用

適切な動物の保護・管理の普及・啓発を目的として、休日における動物飼養者の利便に対応するため、新聞に休日在宅獣医案内を掲載するとともに、動物病院の休日当番の案内専用フリーダイヤルを開設し、緊急の疾病等に対応した。

休日当番協力動物病院	32病院
休日診療件数	361件
電話相談件数	152件
フリーダイヤルアクセス数	1,507件

3) 小動物診療相談窓口の設置

犬、猫等の小動物における動物病院での診療に関する県民からの相談に応じるため、平日において「小動物診療相談窓口」を本会に設置し、診療に関する相談等について対応した。

- ・診療等に関する相談 18件
- ・助成事業に関する相談 16件
- ・その他 7件

(2) 犬猫避妊等手術助成事業

1) 犬猫避妊手術助成事業

不要な犬や猫の増殖抑制を図り、動物愛護に基づく適切な飼育方法の普及・啓発や人と動物が調和した共生社会の確立を目指す取り組みとして、雌犬・雌猫の避妊手術を希望して会員動物病院で手術を受けた場合の費用の一部(犬3,000円/頭、猫2,000円/頭)を助成した。

犬避妊手術助成	1 1 8 頭
猫避妊手術助成	2 4 9 頭

2) 譲渡犬猫不妊去勢手術助成事業 (佐賀県委託事業)

適切な動物の保護・管理の普及・啓発を目的として、家庭等において飼育できずに放置され致死処分などされる犬及び猫を減少させるため、佐賀県では保護した犬猫について佐賀県犬猫譲渡センター「いっしょけんね」で飼育管理し、新たな飼育者を募集して譲渡している。この譲渡された犬猫については、不妊去勢手術が義務付けられ指定動物病院で手術を受けた場合、新たな飼養者が負担すべき費用の一部を県が助成しており、本会がその事業を受託し助成事業を実施した。

犬	不妊手術助成頭数	3 3 頭
	去勢手術助成件数	2 5 頭
猫	不妊手術助成頭数	2 7 頭
	去勢手術助成件数	3 6 頭

(3) 傷病野生鳥獣救護事業

佐賀県が実施している傷病野生鳥獣救護事業では、県民が保護した傷病野生鳥獣について会員動物病院で治療等を行い快復に野生に戻すこととしており、これら事業の円滑化のため事業実施に協力した。

・ 傷病野生鳥獣治療状況報告

7件 (シメ、シロハラ、シジュウカラ、フクロウ、ツバメ、ウミネコ、オジロワシ)

(4) 福祉介護動物等医療助成事業

1) 福祉介護犬医療助成事業

「身体障害者補助犬法」で認定された盲導犬等の感染症の予防と健康管理・保持を図ることにより、人と動物の共生社会の確立や障害者等の社会参加を促進する目的で盲導犬等に対するワクチン等予防接種、投薬、診療等の費用を助成した。

盲導犬診療	4 件
-------	-----

2) セラピー動物医療助成事業

セラピー動物は、病院、障害者及び高齢者施設等において心の癒しとなるとともに豊かな心の醸成に貢献している。このセラピー動物の感染症の予防と健康管理の保持を図るため、ワクチン接種や予防薬投薬に係る費用の一部を助成した。

佐賀農業高校	犬 5 頭
--------	-------

(5) 学校飼育動物対策事業

小学校における飼育動物の健全な飼育の条件整備や疾病への対応等に関する共通理解を通して命ある生き物に対する豊かな心を育む教育の推進に資するため、本会が設置する学校飼育動物対策委員会を中心として支援活動等を図るとともに、会員動物病院等による電話相談窓口を開設し、飼育動物の診療や飼育指導等の要望に対応した。

1) 広報活動

- ・学校飼育動物に関する支援の周知
- ・「がっこう動物新聞」の提供
- ・日本動物児童文学賞受賞作品の配布

2) 電話相談窓口

- ・相談及び診療 0件

(6) 被災動物救護活動事業

地震や豪雨など不測の災害が発生した場合において、被災動物の救護に関する活動業務等を迅速かつ的確に実施するため、九州各県獣医師会で相互支援する災害派遣獣医療チーム（九州VMA T）の構築が提唱され、本県においても九州VMA Tを担う隊員の養成に向けた取り組みとして会員のVMA T認定講習会の受講を推進するとともに災害時の活動用の制服等を整備した。

- ・VMA T認定講習会 県内受講者2名（本会会員1名、会員外1名）
- ・救命講習会の開催 VMA T認定講習修了者8名

3. 家畜衛生及び畜水産業振興支援事業

畜産の振興並びに安全・安心な畜水産物の生産・供給を図り、国民の食生活の向上に寄与するため、畜産関係団体等が推進する事業に協力・支援した。

(1) 畜産関係指導普及事業

1) 畜産団体への協力

佐賀県畜産協会の特定疾病予防接種推進事業及び佐賀県農業共済組合連合会の家畜共済事業に指定獣医師として本会推薦の獣医師が従事し、事業の推進に寄与した。

- ・佐賀県畜産協会 指定獣医師 24会員
- ・佐賀県農業共済組合連合会 指定・嘱託獣医師 22会員

○特定疾病予防接種推進事業実績（令和2年度）

畜種	ワクチン	実施頭数	畜種	ワクチン	実施頭数
牛	異常産3種混	930	牛	牛6種混	120
牛	異常産4種混	5,410	牛	ヘモフィルス	7,394
牛	イバラキ病	1,874	豚	豚丹毒	4,253
牛	牛5種混（生）	7,413	豚	日脳・パルボ	220
牛	牛5種混（不活化）	27			

○家畜共済死亡廃用事故実績（令和2年度）

畜種	加入頭数	呼吸器病	消化器病	泌乳器・周産期病、胎児死	その他	頭件数計
搾乳牛	2,051	8	108	53	102	271
育成乳牛(成牛)	855	2	3	1	2	8
育成乳牛(子牛)		0	4	3	1	8
育成乳牛(胎児)		0	0	28	0	28
繁殖用雌牛	11,168	7	134	26	158	325
育成・肥育牛(成牛)	69,454	218	441	2	272	933
育成・肥育牛(子牛)		110	229	133	70	542
育成・肥育牛(胎児)		0	0	431	0	431
合計	83,528	345	919	677	605	2,546

○家畜共済疾病病傷事故実績（令和2年度）

畜種	加入頭数	呼吸器病	消化器病	生殖器病	泌乳器・周産期病、胎児死	その他	頭件数計
乳用牛(成牛)	2,003	48	465	747	887	186	2,333
乳用牛(子牛)		17	60	0	4	4	85
肉用牛(成牛)	49,051	11,741	9,003	3,267	987	2,565	27,563
肉用牛(子牛)		5,160	4,569	1	395	214	10,339
合計	51,054	16,966	14,097	4,015	2,273	2,969	40,320

2) 講演会の開催

感染症の予防と生産技術の向上が畜産業振興に寄与することから、肉用牛に係る研修会をさが畜産GO×2プロジェクト推進委員会、佐賀県畜産協会、JAグループさがとの合同で会員、県内畜産関係者を対象に開催した。

○開催日 令和2年7月20日（月）

○場所 佐賀市 グランデはがくれ

○演題等

- ・家畜改良増殖法等の法令概要について
- ・ゲノミック評価技術について
- ・畜産産地を支える各地区の取り組みについて

(2) 獣医公衆衛生指導普及事業

食品衛生に関するテーマについて公衆衛生関係者を対象として講習会を計画したが、新型コロナウイルス感染症のため中止とした。

II. 公2 学術の振興を目的とする事業

1. 獣医学術九州地区学会・大会事業

(1) 九州地区獣医師会大会・獣医学術九州地区学会

開催計画

期日 令和2年11月1日(日)

場所 長崎市「長崎ブリックホール」

新型コロナウイルス感染症のため、開催中止

2. 講習会・研修会開催事業

会員の学術の研鑽と獣医療技術の向上並びに畜産の振興、公衆衛生の向上、動物愛護及び社会福祉の向上を目的として産業動物部会、小動物部会、公衆衛生部会ごとに講習会・研修会を計画。

(1) 産業動物部会

・研修会(他機関と共催)

開催日 令和2年7月20日(月)

場所 佐賀市 グランドはがくれ

演題等 ゲノミック評価技術 佐賀県畜産試験場 山口 博之先生

・講習会

新型コロナウイルス感染症の関係で開催中止。

(2) 小動物部会

(実施企画)

・症例検討会

5月31日(日) アバンセ

鹿児島大学 遠藤 泰之先生

・第1回講習会

10月11日(日) 鳥栖商工センター

鎌倉山動物病院 福島 潮先生

・第2回講習会

11月29日(日) 鳥栖商工センター

TRVA 夜間救急動物医療センター

中村 篤史先生

検討会及び講習会は新型コロナウイルス感染症の関係で開催中止。

(3) 公衆衛生部会

・講習会

新型コロナウイルス感染症の関係で開催中止。

III. 収益事業

1. 獣医療証明書等頒布事業及び保有資産賃貸事業

(1) 獣医療証明書等の作成頒布

獣医療法等で診療に義務付けられている証明書様式を作成し、頒布しました。

頒布実績（令和2年4月～令和3年3月）

様式名	頒布数量
予防接種証明書（A様式）	142
予防接種証明書（B様式）	89
指示書	2
病症事故診断書（B4版）	0
病畜等診断書（A4版）	78
家畜診療簿	0
狂犬病予防注射証明書	153
個別注射集計表	8

(2) 保有資産の有効活用

本会が保有している財産（土地）を貸付し、有効活用しました。

- ・財産の種類 土地
- ・所在地 佐賀市高木瀬町大字長瀬
- ・面積 629.06㎡ 賃貸料 月額 5万円

IV. その他の事業

1. 会員相互扶助事業

会員の福利厚生充実を図り、本会の公益目的事業の円滑な推進に資するため次の事業を実施しました。

(1) 親睦事業

- ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため開催中止した。

(2) 獣医事業

- ・日本獣医師会等からの新型コロナウイルス感染症等に関連する情報を受け、ホームページへの掲載や会員に対に対する文書送付等により情報提供した。

(3) 福利・研修事業

- ・日本獣医師会や各獣医学会等が開催するWeb講習会・研修会への参加案内及び各種共済制度等について紹介や情報を提供した。

(4) 学術奨励

- ・獣医学術学会九州地区大会中止のため、発表奨励費の交付はなし。また、日本獣医師会獣医学術学会年次大会（神戸大会）も中止のため、事前参加登録料等の助成はなし。

(5) 慶弔

- ・弔慰金・供花 4件、弔電4件を給付した。

(6) 表彰

- ・令和2年度佐賀県獣医師会定時総会において、学術功労者1名及び永年功労者3名を表彰した。また、九州地区獣医師会連会長表彰に4名の候補者を推薦した。

2. その他法人関連事業

(1) 獣医療体制整備委員会

新型コロナウイルス感染症の関係で開催中止。

(2) 要請活動

1) 九州地区獣医師会連合会における要望事項の要請

九州地区獣医師会連合会で決議された提出議案の実現に向け、各県獣医師会長の連名による要望書を提出した。

・要請先 佐賀県知事及び関連部局長（令和2年12月16日）

佐賀県県議会議員 木原議員（令和2年12月23日）

(3) 会報、諸会議等

1) 会報の発行

佐賀県獣医師会会報（第41号、第42号）を発行した。

2) 諸会議への参加

本会主催及び関係機関や団体等が開催した行事や会議等へ参加した。